鳥取市内水浸水想定区域図　【想定最大規模降雨】

1.説明文

①この図は、鳥取市における下水道雨水計画区域を対象として、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による内水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

②この内水浸水想定区域図は、指定時点の鳥取市の下水道整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

③このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる想定最大規模降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

④このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。

2.基本事項等

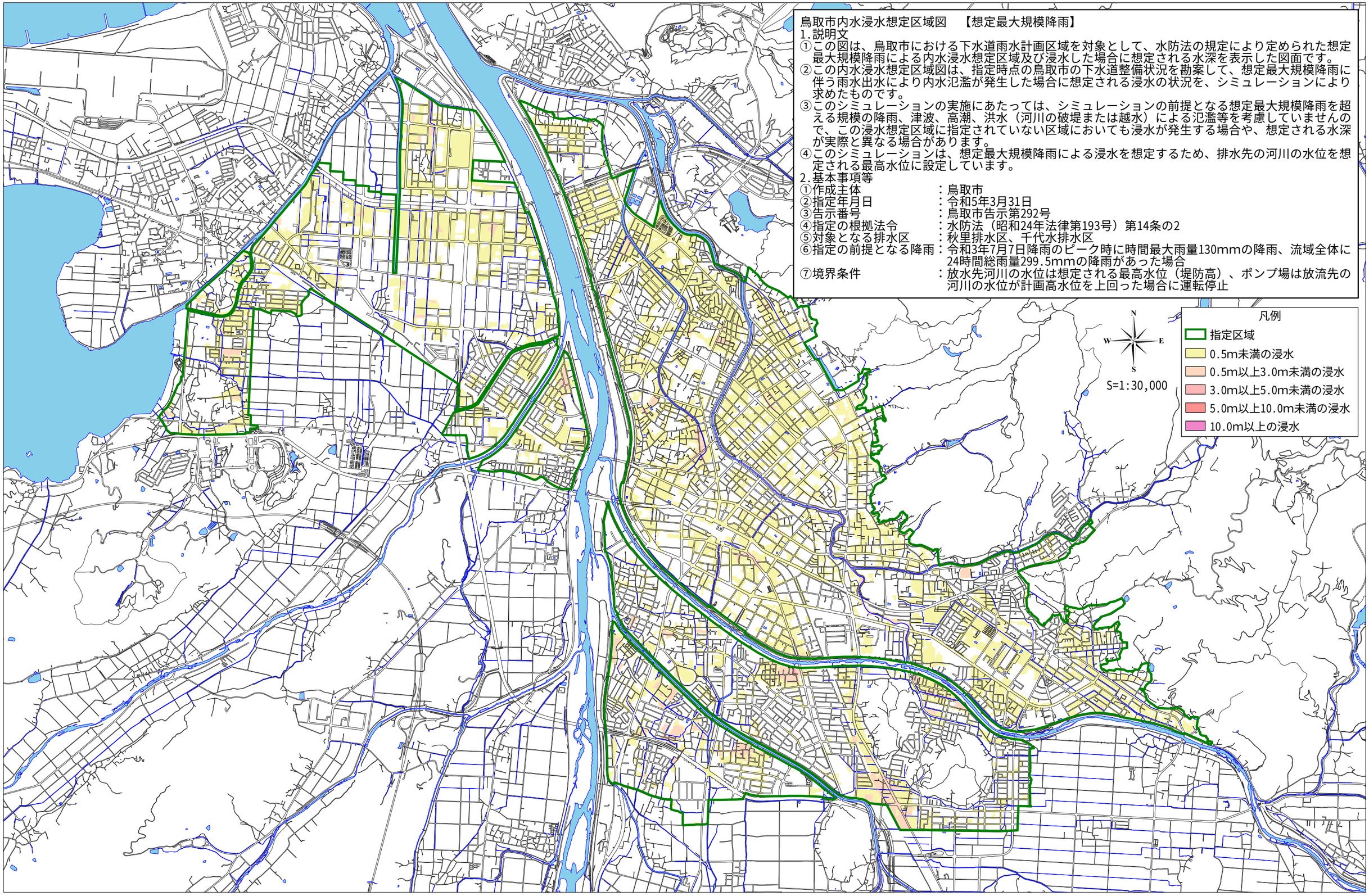
①作成主体　：鳥取市

②指定年月日　：令和5年3月31日

③告示番号　：鳥取市告示第292号

④指定の根拠法令　：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2

⑤対象となる排水区　：秋里排水区、千代水排水区

⑥指定の前提となる降雨：令和3年7月7日降雨のピーク時に時間最大雨量130mmの降雨、流域全体に24時間総雨量299.5mmの降雨があった場合

⑦境界条件　：放水先河川の水位は想定される最高水位（堤防高）、ポンプ場は放流先の河川の水位が計画高水位を上回った場合に運転停止